

株式会社西松屋チェーン

証券コード：7545



西松屋

第69期中間報告書

2024年2月21日から2024年8月20日まで



株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

「第69期中間報告書」の発行に当たり、2025年2月期中間期の業績および経営戦略の進捗状況などにつきましてご説明させていただきます。

当社は今後とも、子育てに欠かせない社会インフラとして、また、子供たちのための専門店チェーンとして子育てを応援し、子育てを楽しんでいただける社会づくりに貢献するとともに、さらなる成長を目指してまいります。

株主の皆様には、変わらぬご愛顧と一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



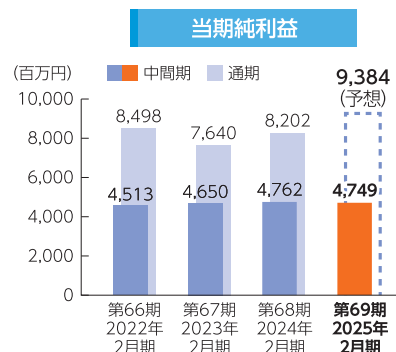
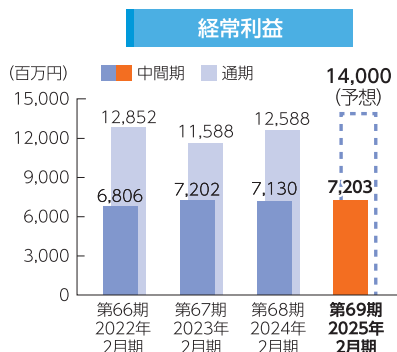
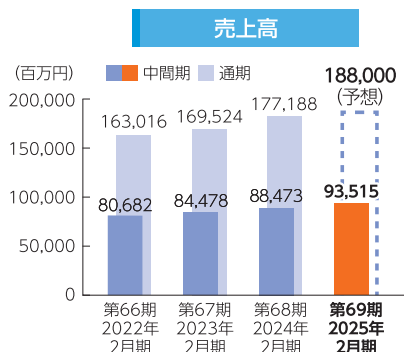
代表取締役社長 大村 浩一

2025年2月期中間期の総括と通期の業績予想についてご説明ください。

わが国経済は、深刻化する人手不足を背景に賃金の伸びが拡大するなど、雇用・所得環境が改善する一方、為替相場の変動や継続的な物価上昇により、消費マインドの低下が懸念されるなど、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境下、当中間期におきましては、春物・夏物の衣料品や、紙おむつ、粉ミルク、レイン用品、玩具、哺乳瓶などの販売が好調に推移するとともに、小学校高学年向け(スクールサイズ)の商品につきましても、引き続き売上が大きく増加しました。

また、出店にも積極的に取り組み、店舗数は、期中に11店舗純増(出店21店舗・閉店10店舗)し、当中間期末の店舗数は1,120店舗となりました。



(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を2023年2月期の期首から適用しており、2023年2月期以降の各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

この結果、売上高は935億円(前年同期比105.7%)と増収となり、これまでの最高を更新いたしました。

利益面では、売上総利益は、売上高が増加したことで、これまでの最高益を上回りました。営業利益は70億円(前年同期比104.2%)、経常利益は72億円(同101.0%)、中間純利益は47億円(同99.7%)となり、営業利益、経常利益はこれまでの最高益を更新しております。

通期の業績予想につきましては、期初の予想を据え置き、売上高1,880億円(前期比106.1%)、営業利益136億円(同114.0%)、経常利益140億円(同111.2%)、当期純利益93億円(同114.4%)と、これまでの最高を更新する増収増益を見込んでおります。

Q 経営戦略の進捗状況について ご説明ください。

今後の成長戦略として掲げる5つの戦略について、以下の通り取り組みを進めております。

(1) プライベートブランド商品の開発拡大と スクールサイズ商品の拡充

衣料品・服飾雑貨の「エルフィンドール」、育児用品の「スマートエンジェル」の両ブランドにおいて、生活必需品・消耗品を中心に、適正な品質・機能で、お求めになりやすい価格の商品をご提供するとともに、スクールサイズ商品も、衣料品から靴・帽子・バッグなどの各種雑貨まで幅広く品揃えの拡充を進めております。

(2) 人口集中地域への出店と店舗の大型化

人口対比で店舗網が手薄な首都圏や大阪府・愛知県などの人口集中地域においても、お子様連れでもご来店しやすい立地への出店に注力するとともに、スクールサイズをはじめとする商品の拡充に対応できる大型店舗を、郊外のショッピングセンターを中心としたより便利な立地に、新規あるいは小型・老朽化店舗の置き換えとして積極的に出店しております。

(3) インターネット販売の拡大

「西松屋公式オンラインストア」において、品揃えを拡充するとともに、「西松屋アプリ」の会員様向けポイント制度「ミミちゃんスマイルプログラム」や店頭受取りサービスとの連携、株主ご優待カード、「西松屋チェーンギフトカード」、本年8月に販売を開始した「西松屋チェーンデジタルギフト」でのお支払いへの対応など、お客様の利便性を引き続き高めることにより、販売の拡大に取り組んでおります。

(4) 海外販売の拡大

プライベートブランド商品の卸売り先となる海外の販売事業者やインターネットショッピングサイトを広範な国・地域で開拓するとともに、継続的な取引を増加させることで、販売の拡大を図っております。

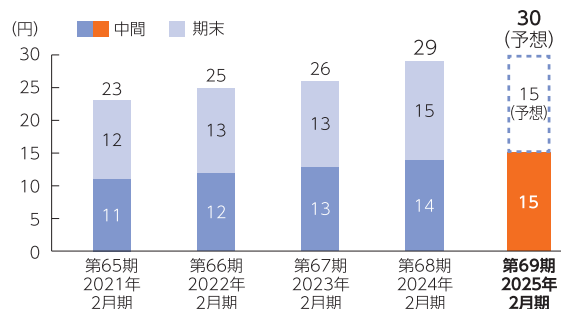
(5) 店舗運営の合理化・標準化の一層の推進

パート従業員の人員配置の最適化、店舗での作業手順や店舗への商品の配送方法の見直しなどによって、店舗運営のより一層の合理化・標準化を進めております。

Q 配当についてお話しください。

当中間期の堅調な業績を踏まえ、2025年2月期の中間配当は、期初予想から1円増額し、1株当たり15円といたしました。

期末配当の15円(期初予想据え置き)と合わせた2025年2月期の年間配当予想は1株当たり30円でございます。





[要約貸借対照表]

(単位:百万円)

科目	前期末 (2024年2月20日)	当中間期末 (2024年8月20日)
流動資産	105,593	109,567
固定資産	34,870	36,474
有形固定資産	15,875	16,418
無形固定資産	767	753
投資その他の資産	18,226	19,302
資産合計	140,463	146,042
負債	55,478	57,281
流動負債	51,716	53,440
固定負債	3,762	3,840
純資産	84,984	88,761
うち株主資本	83,242	87,146
負債純資産合計	140,463	146,042



[要約損益計算書]

(単位:百万円)

科目	前中間期 (2023年2月21日 ~2023年8月20日)	当中間期 (2024年2月21日 ~2024年8月20日)
売上高	88,473	93,515
売上原価	57,393	60,899
売上総利益	31,079	32,616
販売費及び一般管理費	24,340	25,592
営業利益	6,739	7,024
営業外収益	399	255
営業外費用	8	75
経常利益	7,130	7,203
特別損失	87	60
税引前中間純利益	7,042	7,143
法人税等	2,280	2,393
中間純利益	4,762	4,749

貸借対照表のポイント

- 現金及び預金(流動資産)や、投資その他の資産(固定資産)の増加などにより、総資産(資産合計)は前期末比5,578百万円増加いたしました。
- 商品仕入れの増加などに伴う支払手形及び買掛金(流動負債)や電子記録債務(流動負債)の増加などにより、負債は前期末比1,802百万円増加いたしました。
- 中間純利益による増加、配当金の支払い、自己株式の取得などの結果、純資産は前期末比3,776百万円増加いたしました。

損益計算書のポイント

- 売上総利益率(荒利益率)は、円安の影響などにより前年同期比0.2ポイント低下し、34.9%となりましたが、売上高の増加により、売上総利益は前年同期比1,536百万円増加いたしました。
- 販売費及び一般管理費は、積極的な出店により店舗数が増加したことや、新紙幣発行への対応などにより、前年同期比1,251百万円増加いたしました。

最新の財務情報などは、
当社のホームページをご覧ください。

西松屋 IR

検索

<https://www.24028.jp/ir/>



株主ご優待制度

当社の全店舗および「西松屋公式オンラインストア」でご利用いただける優待金額相当のお買物カードを贈呈いたします。

通常の優待制度として、100株以上保有の株主様に対して、保有株数に応じた優待金額を入金（チャージ）したプリペイドカード形式の「株主ご優待カード」を、年2回贈呈いたします。

また、毎年2月20日の基準日における長期保有株主様（3年以上継続して100株以上保有）に対しては、長期保有優遇制度として、年1回、保有株数に応じて、優待金額を通常の優待制度に上積みいたします。

8月20日基準の贈呈分



2月20日基準の贈呈分



詳細は当社のホームページをご覧ください。

西松屋 株主優待

検索



https://www.24028.jp/ir/stock_holder

通常の優待制度

対象	100株以上保有の全株主様	
実施回数 (基準日)	年2回 (2月20日・8月20日)	
優待金額	100株以上	1,000円/回
	500株以上	3,000円/回
	1,000株以上	5,000円/回

+

長期保有優遇制度

対象	長期保有株主様	
実施回数 (基準日)	年1回 (2月20日)	
優待金額	100株以上	500円/回
	500株以上	1,000円/回
	1,000株以上	3,000円/回
	3,000株以上	4,000円/回
	5,000株以上	5,000円/回

配当方針

当社は、株主様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと位置付けており、業績や今後の出店計画等を考慮したうえで、年2回、中間配当および期末配当として、安定した配当を行うことを基本方針としております。

自己株式の取得

当社は、継続的に自己株式を取得し、配当以外での株主様への還元に努めております。

	2021年 2月期	2022年 2月期	2023年 2月期	2024年 2月期	2025年 2月期
取得した株式の総数(万株)	33	150	69	36	33
取得総額(億円)	5	25	10	6	8

※2025年2月期の実績は2024年10月10日時点のものです。

プライベートブランド商品

エルフィンドールは衣料品・服飾雑貨のプライベートブランド。
毎日着るのに「ちょうどいいふく」を、ちょうどいい時に、ちょうどいいお値段でご提供します。

EL
FIN
DOLL

ゆったりパンツ(左) ゆったりデニムパンツ(右)

80・90・95・100・110・120・
130・140・150・160cm

各¥889(税込¥977)

お求めやすい価格で
カラーバリエーションが豊富

- 着心地よくすっきりしたシルエット
- ストレッチ素材で動きやすい



(チェリー柄)



(ウサギとクマ柄)



(くるま柄)



包み方の一例



(海の動物柄)

おりこうタオル

横34×縦35cm

各¥379(税込¥416)

ゴムひもとボタン付きの便利なタオル

- 首にかけて食事用エプロンに
- ボタンにゴムひもをかけてスプーンやフォークを包める



マイクロフリースルームウェア

110・120・130・140・150・160cm

各¥1,299(税込¥1,428)

軽くて暖かいので寒い季節にオススメ

- パステルカラーでシンプルなデザイン
- 袖口、裾はゴム仕様

エルフィンドール

検索



<https://www.24028.jp/elfindoll/>

様々な商品を取り揃えていますので、是非、
当社のホームページをご覧ください。

スマートエンジェルは育児用品のプライベートブランド。
安全と機能性をトコトン追求した品質の商品をお求めやすい「それいい値」でお届けします。


**Smart
Angel**

国産4種素材の
しぜんだし

80g
¥599 (税込¥658)

離乳食や大人用レシピにも
便利な粉末だし

- 国産のかつお節、煮干し、昆布、干し椎茸を配合
- 食塩、防腐剤無添加



おりたたみマット

横150cm×縦150cm×厚さ1cm

¥2,499 (税込¥2,748)

(折りたたみ時)

横36cm×縦50cm×厚さ12cm

コンパクトになり、収納、持ち運びにも便利

- リバーシブルで好きなデザインを選べる
- サッと一拭きラクラクお手入れ



やわらかブロック50

¥1,499 (税込¥1,648)

カラフルなブロックで創造力をはぐくむ

- タイヤパーツが回転して乗り物が動く
- 12パターンの組み立て例付き



ハイバックFIXネクスト

¥11,799 (税込¥12,978)

身長100~150cm (3~11歳ごろ)
まで長く使える

- 前後だけでなく側面(ドア側)からの衝撃にも対応し、新安全基準 R129 (UN ECE R129) に適合
- ヘッドサポートは成長にあわせて12段階に高さ調節可能



スマートエンジェル

検索

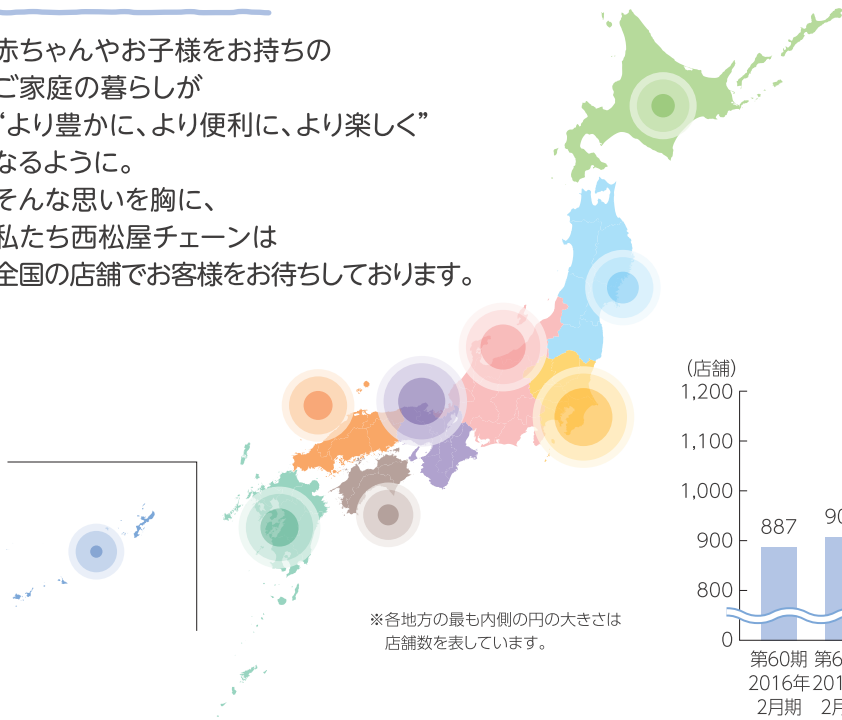


※価格は2024年11月現在

<https://www.24028.jp/smartangel/>

店舗ネットワーク

赤ちゃんやお子様をお持ちの
ご家庭の暮らしが
“より豊かに、より便利に、より楽しく”
なるように。
そんな思いを胸に、
私たち西松屋チェーンは
全国の店舗でお客様をお待ちしております。



西松屋公式オンラインストア

豊富な品揃えで、検索機能も充実。
アプリ会員様向けのポイント制度や
株主ご優待カードでのお支払いにも
対応しており、便利にお買い物
楽しんでいただけます。

西松屋 オンライン

<https://www.24028-net.jp/>



店舗数推移



(*) 2024年8月20日現在

会社情報 (2024年8月20日現在)

商号 株式会社西松屋チェーン
NISHIMATSUYA CHAIN Co., Ltd.

本社所在地 兵庫県姫路市飾東町庄266-1

設立 1956年(昭和31年)10月3日

資本金 2,523百万円

従業員数 4,922名

URL

<https://www.24028.jp/>



株主メモ

事業年度 2月21日から翌年2月20日まで

基準日 定時株主総会 2月20日

期末配当 2月20日

中間配当 8月20日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

TEL 0120-094-777 (通話料無料)

単元株式数 100株



西松屋

お問い合わせ先 (総務本部)
TEL 079-252-3305

